

(株)久保アグリファーム 日本農業賞 県代表に。

【平成 29 年 12 月 20 日掲載】

広島市佐伯区湯来町の(株)久保アグリファーム(酪農・搾乳牛 60 頭, 代表 久保政彦(くぼまさひこ)氏)が第 47 回日本農業賞県代表に選出され, 12 月 8 日に NHK 広島放送局で表彰式が開催されました。

審査委員長である(有)平田観光農園会長の平田克明(ひらたかつあき)氏は, 審査講評の中で, ①正彦氏が父政夫氏の創業時からの経営方針である「循環式農業」を継承し, 粗飼料自給率 80%を実現していること②消費者に美味しく新鮮な牛乳を継続して届けたいという思いから, 低温殺菌牛乳として販売できるよう, 搾乳牛の衛生管理を徹底していること③ICTを活用した先進技術を積極的に導入していること④従業員を育て, 従業員と一緒に働くという経営理念が深く浸透しており, 「人づくり」を実践するとともに, 女性の登用にも積極的であること⑤消費者との交流を大切に, 酪農体験事業やジェラート加工などに取り組んでいること, の 5 点を高く評価しました。

西部農業技術指導所は, 経営計画作成などを通じて, チーズ部門の開設など, 同社の六次産業化の発展を支援していきます。



【表彰を受ける(株)久保アグリファームの久保正彦氏】

情報提供元

西部農業技術指導所